

道建築局

関光電設が7.5点獲得

19年度総合評価工事成績

道建設部建築局は、2019年度総合評価方式に用いる施行成績評定の業者別平均点と過去5カ年の受注件数をまとめ、85点を超え「工事施工成績」の評価項目で最高点の7.5点を獲得したのは、電気の開光電設1者。次点の7点は、建築29者、電気4者、管はゼロだった。

8年間(11年1月1日～18年12月31日)に完成通知を受け、その後引き渡しを完了した工事の評定平均が基本。実績がない業者については65点としている。「工事施工成績」の得点ランクは10段階で、施行成績平均点が85点を超えると最高の7.5点が付与される。

平均点のトップは、電気が関光電設の86点。建築は菱中建設や星組渡辺土建など4者の85点、管は北海道アサヒ冷熱工事など2者の83点が最高だった。

過去5カ年の受注実績は、地域建設業経営環境評価に用いる。評価比率が0.25を下回ると評価点3点が与えられる。受注件数が最も多かったのは、建築が9件の伊藤組土建と岩倉建設、電気が9件の伊藤組土建、管が10件の池田煖房工業と央幸設備工業だった。

今回公表分はA等級のみ。業者別の施行成績平均点と受注件数は建築局のホームページで公開している。

19年度総合評価方式の「工事施工成績」項目で7点以上を付与される業者とその平均点は次の通り。(カッコ内は本社所在地)
◇建築▽菱中建設(札幌) 85点▽星組渡辺土建(森) 85点▽大林組(東京) 85点▽戸田建設(東京) 85点▽石山組(札幌) 84.5点▽高木組(函館) 84.5点▽谷脇組(旭川) 84.5点▽宮坂建設工業(帯広) 84.5点▽西岡建設(札幌) 84点▽伊藤組土建(札幌) 84点▽田中組(札幌) 84点▽工藤建設(森) 84点▽田島緑地前川コルポラッシヨン

▽岩田地崎建設(札幌) 83.8点▽岩倉建設(札幌) 83.8点▽紀の国建設(函館) 83.5点▽松本組(函館) 83.5点▽菅原組(旭川) 83.5点▽早坂組(稚内) 83.5点▽中山組(札幌) 83.3点▽橋本川島コーポレーション(旭川) 83.3点▽天内工務店(北見) 83.2点▽丸田組(網走) 83.2点▽丸竹竹田組(札幌) 83.1点
◇電気▽関光電設(札幌) 86点▽北弘電社(札幌) 84.6点▽丸電三浦電機(札幌) 84点▽橋本電気工事(札幌) 84点▽北盛電設(札幌) 83.2点

建築局発注の2019年度総合評価方式に用いる施行成績評定平均点の分布状況

| 施行成績平均点   | 評価点 | 建築  | 電気  | 管   |
|-----------|-----|-----|-----|-----|
|           |     | A等級 | A等級 | A等級 |
| 85<平均点    | 7.5 | 0   | 1   | 0   |
| 83<平均点≤85 | 7   | 29  | 4   | 0   |
| 81<平均点≤83 | 6.5 | 66  | 15  | 11  |
| 79<平均点≤81 | 6   | 60  | 31  | 38  |
| 77<平均点≤79 | 5.5 | 30  | 46  | 58  |
| 75<平均点≤77 | 5   | 13  | 46  | 37  |
| 73<平均点≤75 | 4.5 | 3   | 5   | 9   |
| 71<平均点≤73 | 4   | 0   | 4   | 4   |
| 69<平均点≤71 | 3.5 | 0   | 2   | 0   |
| 平均点≤69    | 3   | 346 | 369 | 421 |